

卒業式

思い出を胸に巣立つ



1

市内の小中・義務教育学校で卒業式が行われました。3月13日には玉造中学校で式典が開かれ、3年生99人が卒業を迎えました。恩師・保護者への感謝や後輩への激励を歌と言葉で贈る答辞の場面では、思わず涙ぐむ卒業生の姿も。思い出の詰まった校舎や仲間との別れを惜しみつつ、明るい未来への一歩を踏み出しました。

1 自信に満ちた表情で 2 最後のホームルームで生徒からのメッセージを受け取る 3 在校生や保護者に見守られ 4 合唱に思いを込める



2



3



4

NHK交響楽団成田公演 3/3 

繊細で美しい音色に酔いしれる

市制施行70周年を記念して、日本を代表するオーケストラであるNHK交響楽団による「成田公演」が国際文化会館で行われました。この日披露されたのは、ハンガリー舞曲集などによるオール・ブラームス・プログラム。目の前で繰り広げられる大迫力の生演奏と繊細で美しい音色に、観客は終始魅了されていました。観客の一人は「素晴らしいオーケストラの音色を成田で聴けてうれしいです」と笑顔で話していました。



観客から拍手喝采を浴びるオーケストラ

氷の彫刻展 3/3 

職人技で作り上げる芸術作品

約270キログラムの厚い氷を削って彫刻を作る「氷の彫刻展」が成田山新勝寺大本堂前で開催されました。チェーンソーや電動ドリル、ノミを使って職人たちが制作したのは、イルカやカジキ、ワシなど17作品。手際よく、繊細な作業を進めていきました。作業中に舞う氷片の美しさや職人の技に魅了され、新勝寺を訪れた多くの参詣客が足を止めて鑑賞し、作品が完成すると会場は拍手に包まれました。



作業中も大勢の注目を集める

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。

成田市とつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram
#なりたさんぼ

ひなまつりクッキング 3/2

色鮮やかな料理で伝統行事を祝う



1



2



3

ひな祭りを祝おうと「ひなまつりクッキング」が子ども館で行われました。参加した小学生は、ひな人形をイメージしたカップずしとおにぎり作りに挑戦。カップずしでは、ふりかけなどで緑やピンクに色付けされたご飯をカップに詰め、キュウリや錦糸卵をのせた後、スプーンで作ったひな人形を飾りました。完成した料理を食べた子どもたちは「また家で作りたい」と話していました。

1指導員のアドバイスを受けて2丁寧に錦糸卵をのせる3ご飯を丸めておにぎりを4春らしい料理が完成



4

伊能歌舞伎定期公演 3/3

地元役者が迫真の演技を披露

市指定無形民俗文化財で、伊能地区に元禄時代から伝わる農村歌舞伎「伊能歌舞伎」の定期公演が大栄公民館で行われました。役者・裏方とも伊能地区の住民が中心となり、「絵本太功記十段目『尼ヶ崎閑居の場』」と、大栄みらい学園の5・6年生が出演する子ども歌舞伎「弁天娘女男白浪『稲瀬川勢揃いの場』」を堂々と披露すると、客席から惜しめない拍手が送られました。



絵本太功記十段目「尼ヶ崎閑居の場」を演じる

水墨画教室 3/8

濃淡で質感を表現

全5回で水墨画の基本的な技法を学ぶ「水墨画教室」が公津公民館で開かれました。3回目のこの日は、これまでに学んだ墨の濃淡の調整方法を生かして、各自が持参した花や果物の描写に挑戦。題材の質感を表現するためには、どのように濃淡を付けたら良いかを考えながら作品を描きました。参加者は「一色でさまざまな表現ができるところが面白い」と話していました。



講師から筆の使い方を教わる